

全448ページの大ボリューム

デビュー戦から引退試合まで全4820試合を掲載！

世界中を魅了した **アントニオ猪木** の全試合がこの一冊に

『永久保存版 アントニオ猪木全試合 パーフェクトデータブック』1/25発売



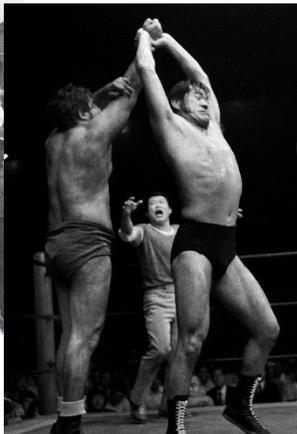
2022年10月1日、アントニオ猪木さんが惜しまれながらこの世を去りました。1960年のプロレスデビューから98年の引退まで、38年に及ぶ現役生活を送ったアントニオ猪木さん。その栄光や挫折の数々を全4820試合の記録とともに振り返る『永久保存版 アントニオ猪木全試合 パーフェクトデータブック』を2023年1月25日(水)に発売します。

本書では、これまでの全試合のデータを掲載。いどこで誰とどのような試合が行われたのか、結果から試合の時間や技まですべて掲載しています。ほかにも、当時の写真や著者・瑞佐富郎氏によるコラムも収録されています。あの時の興奮がよみがえるファンにはたまらない一冊となっています。

闘魂4820試合
の全記録。
1960年のデビュー戦から1998年の引退試合まで、
熱戦譜で辿る天才レスラーの軌跡

『永久保存版 アントニオ猪木全試合 パーフェクトデータブック』
発売日：2023年1月25日(水)
定価：2970円(税込)

ファンなら知っていて当たり前!? アントニオ猪木の名勝負



写真/東京スポーツ新聞社

■記念すべきデビュー戦！

1960年9月30日 東京・台東体育館
15分1本勝負 ○大木金太郎(逆腕固め 7分6秒)猪木完至

■最凶のライバル相手に3度目の王座防衛

1974年6月20日 東京・蔵前国技館
NWF世界ヘビー級選手権試合 60分3本勝負
アントニオ猪木vsタイガー・ジェット・シン
①猪木(卍固め 20分51秒)②猪木(反則勝ち 1分21秒)

■世紀の一戦！

1976年6月26日 東京・日本武道館 格闘技世界一決定戦
3分15ラウンド アントニオ猪木(15R引き分け)モハメッド・アリ

■著者 瑞佐富郎(みずき・さぶろう)

愛知県名古屋市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。シナリオライターとして故・田村孟氏に師事。フジテレビ『カルトQ』プロレス大会での優勝をきっかけに、プロレス取材&執筆に従事する。著書に『アントニオ猪木 闘魂60余年の軌跡』(新潮新書)、『永遠の闘魂』『さよなら、プロレス』『プロレス鎮魂曲』『平成プロレス 30の事件簿』『新編 泣けるプロレス』(すべてstandards)などがある。NHK『燃える闘魂 ラストスタンド』や、BSフジ『反骨のプロレス魂』シリーズの監修も務めている。

著者取材・出演ご相談可能です！